

社会福祉法人 新光会

デイサービスセンター わかな

TEL 0948-26-0155 FAX 0948-26-0156
〒820-0089 福岡県飯塚市小正21-6

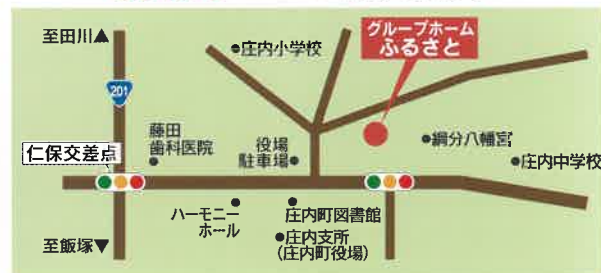
ケアプランセンター わかな

TEL 0948-23-8828 FAX 0948-26-0156
〒820-0089 福岡県飯塚市小正21-6



グループホーム ふるさと

〒820-0101 福岡県飯塚市綱分870-26
TEL 0948-31-1330 FAX 0948-31-1331



光ヶ丘学園

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田119-14
TEL 09496-6-2001 FAX 09496-6-2007



社会福祉法人 新光会



介護予防通所介護・通所介護 デイサービスセンター わかな



介護予防・認知症対応型共同生活介護 グループホーム ふるさと

障がい者支援施設 光ヶ丘学園



各施設への見学・体験・相談等は
お気軽にお問い合わせください。
お待ちしております。

新光会は、障がい者施設・高齢者施設を運営しています。モットーは、「よく学び・よく遊び・みんな仲良く!」です。そして、施設全体が笑顔で、あふれる環境作りを目指しています。障がい者施設では、自立を目標に生活・活動等の訓練や介護のケアに取り組んでおり、安心した生活が出来るように支援を行っています。高齢者施設は、地域の方にお役に立つ施設として、やすらぎ・憩い・心身の安定を提供しています。また認知症の方には、家庭的な雰囲気的生活を提供し、ゆとりある環境づくりに努めています。新光会は、支えあい・助けあい・笑いあい・そして一緒に前を向いて歩く…に心がけ、「気配り・目配り・心配り」が出来るように、日々切磋琢磨しています。宜しくお願いいたします。

当施設をはじめ社会福祉法人 新光会は、情報社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

(個人情報保護方針)

- ①個人の人格尊重の理念の下に個人情報を適正に取り扱うため、個人情報に関する法令およびその他の規範を誠実に遵守します。
- ②個人情報の取り扱いに関する規定を定め、適正な修得、利用および提供に関する事項を明確にし、職員に周知徹底します。
- ③保有する個人情報の漏洩、紛失破壊などが発生しないよう万全の対策を講じ、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
- ④保有する個人情報について、ご本人の求めに応じ、速やかに開示・訂正等の対応を行います。
- ⑤取り扱う個人情報について、ご本人から苦情や相談に対して、適切かつ迅速に取り組み、その内部体制の整備に努めます。

介護予防通所介護・通所介護 デイサービスセンター わかな

介護相談・ケアプラン作成
ケアプランセンター わかな



要支援・要介護の方を対象に日帰りで「お食事」や「入浴」「機能訓練」や「レクリエーション」などを提供。「日々の生活の充実」「身体機能の維持向上」などを目的とし、「高齢者の自立」と「ご家族の介護負担の軽減」を側面から支援します。

お風呂

ラジウム泉によりミネラル分が皮膚を刺激して、発汗作用を促し、血液中のコレステロール、乳酸、毒素といわれる老廃物を汗とともに排出します。



【効能】リウマチ・神経痛・ち・冷え性・腰痛
疲労回復・うちみ・しっしん・腐り

リハビリ

無理なく、楽しく、安全をモットーに、リハビリを行っています。また、整体マッサージやフットマッサージで、心と体をほぐします。



催し

年間行事はもちろん、友だちもきてカラオケなど趣味の時間はもちろん、野外レクリエーションも豊富です。



要介護認定をお持ちでない方は、併設の「ケアプランセンターわかな」で申請代行をいたします。その他、介護に関するご相談を随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

介護予防・認知症対応型共同生活介護 グループホーム ふるさと



要支援2から要介護の認定を受けた認知症の方が、小規模な生活の場で、少人数で共に暮らしていく場所です。家庭的な雰囲気の中で生活を送ることにより、認知症の進行を穏やかにすることを目的としています。

リビング



みんなで過ごす憩いのリビング

居室



自由で快適な個人の空間

行事



さまざまなレクリエーションを実施

お風呂



安全性に考慮した浴室

安全・安心でゆったりと楽しく暮らしていただくために、避難設備の充実、医療機関との連携。栄養バランスを考えた美味しい食事や、お一人おひとりがゆっくり入れるお風呂などをご用意しています。年間のイベントなども多く取り入れ充実した生活を送っていただけます。

障がい者支援施設 光ヶ丘学園



利用者の更生と保護を行うことにより、その福祉を図ることを目的とし、自立生活に多くの困難を持っている利用者の社会復帰を実現するため、清潔で明るい生活環境の確立と援助技術の向上に努め、個々の能力に応じた支援を提供します。

支援内容

- ①利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、施設障がい福祉サービスに努めます。
- ②利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立った施設障がい福祉サービスの提供に努めます。
- ③地域との結び付きを重視し、市区町村、他の保険医療サービスを提供する者との連携に努めます。



事業内容

- ①生活介護事業
常時介護を要する利用者に対して、主として昼間、入浴・排泄・または食事の介護、創作活動、生産的活動の機会を提供します。
- ②施設入所支援事業
施設に入所する利用者に対して、主として夜間、入浴・排泄・または食事の介護等を行います。



活動

買い物や菓子箱の組み立てなど、自立を促進する活動を行います。

